

た

I-7どの様な人にもその人なりの良さがあると感じるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	20	2.08%
2. あまりそうなったとは思わない	84	8.73%
3. まあまあそうなった	292	30.35%
4. そうなった	328	34.10%
5. 以前からそうだった	225	23.39%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-9 どの様な人にもその人なりの良さがあると感じるようになった

I-8他人の迷惑にならないように心がけるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	8	0.83%
2. あまりそうなったとは思わない	60	6.24%
3. まあまあそうなった	224	23.28%
4. そうなった	288	29.94%
5. 以前からそうだった	368	38.25%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 2-10 他人の迷惑にならないように心がけるようになった

I-9自分本意の考えや行動をしなくなった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	17	1.77%
2. あまりそうなったとは思わない	142	14.76%
3. まあまあそうなった	381	39.60%
4. そうなった	223	23.18%
5. 以前からそうだった	184	19.13%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-11 自分本意の考えや行動をしなくなった

I-10他人の立場や気持ちをくみとるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	8	0.83%
2. あまりそうなったとは思わない	72	7.48%
3. まあまあそうなった	330	34.30%
4. そうなった	304	31.60%
5. 以前からそうだった	235	24.43%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-12 他人の立場や気持ちをくみとるようになった

I-11信仰や宗教が身近になった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	523	54.37%
2. あまりそうなったとは思わない	226	23.49%
3. まあまあそうなった	73	7.59%
4. そうなった	59	6.13%
5. 以前からそうだった	66	6.86%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-13 信仰や宗教が身近になった

I-12常識やしきたりを考えるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	46	4.78%
2. あまりそうなったとは思わない	124	12.89%
3. まあまあそうなった	329	34.20%
4. そうなった	233	24.22%
5. 以前からそうだった	217	22.56%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-14 常識やしきたりを考えるようになった

I-13気持ちが安定した。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	127	13.20%
2. あまりそうなったとは思わない	273	28.38%
3. まあまあそうなった	303	31.50%
4. そうなった	177	18.40%
5. 以前からそうだった	69	7.17%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-15 気持ちが安定した。

I-14慎重になった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	63	6.55%
2. あまりそうなったとは思わない	238	24.74%
3. まあまあそうなった	341	35.45%
4. そうなった	198	20.58%
5. 以前からそうだった	109	11.33%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-16 慎重になった

I-15伝統や文化の大切さを思うようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	64	6.65%
2. あまりそうなったとは思わない	182	18.92%
3. まあまあそうなった	300	31.19%
4. そうなった	273	28.38%
5. 以前からそうだった	129	13.41%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 2-17 伝統や文化の大切さを思うようになった

I-16日本や世界の将来について関心が増した。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	54	5.61%
2. あまりそうなったとは思わない	159	16.53%
3. まあまあそうなった	257	26.72%
4. そうなった	358	37.21%
5. 以前からそうだった	118	12.27%
無回答	16	1.66%
合計	962	100.00%

表 2-18 日本や世界の将来について関心が増した

I-17多少他の人と摩擦があっても自分の主義は通すようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	207	21.52%
2. あまりそうなったとは思わない	449	46.67%
3. まあまあそうなった	164	17.05%
4. そうなった	65	6.76%
5. 以前からそうだった	60	6.24%
無回答	17	1.77%
合計	962	100.00%

表 2-19 多少他の人と摩擦があっても自分の主義は通すようになった

I-18児童福祉や教育問題に関心を持つようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	16	1.66%
2. あまりそうなったとは思わない	33	3.43%
3. まあまあそうなった	268	27.86%
4. そうなった	486	50.52%
5. 以前からそうだった	146	15.18%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-20 児童福祉や教育問題に関心を持つようになった

I-19妥協しなくなった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	222	23.08%
2. あまりそうなったとは思わない	464	48.23%
3. まあまあそうなった	169	17.57%
4. そうなった	44	4.57%
5. 以前からそうだった	46	4.78%
無回答	17	1.77%
合計	962	100.00%

表 2-21 妥協しなくなった

I-20日本の政治に関心が増した。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	100	10.40%
2. あまりそうなったとは思わない	233	24.22%
3. まあまあそうなった	318	33.06%
4. そうなった	204	21.21%
5. 以前からそうだった	93	9.67%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 2-22 日本の政治に関心が増した

I-21より計画的になった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	62	6.44%
2. あまりそうなったとは思わない	191	19.85%
3. まあまあそうなった	328	34.10%
4. そうなった	255	26.51%
5. 以前からそうだった	114	11.85%
無回答	16	1.66%
合計	966	100.42%

表 2-23 より計画的になった

I-22自分がなくてはならない存在だと思うようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	25	2.60%
2. あまりそうなったとは思わない	115	11.95%
3. まあまあそうなった	286	29.73%
4. そうなった	449	46.67%
5. 以前からそうだった	75	7.80%
無回答	12	1.25%
合計	962	100.00%

表 2-24 自分が無くてはならない存在だと思うようになった

I-23目先のことより、将来のことを考えて行動する様になった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	44	4.57%
2. あまりそうなったとは思わない	189	19.65%
3. まあまあそうなった	337	35.03%
4. そうなった	283	29.42%
5. 以前からそうだった	96	9.98%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-25 目先のことより、将来のことを考えて

行動するようになった

I-24生きている張りが増した。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	32	3.33%
2. あまりそうなったとは思わない	95	9.88%
3. まあまあそうなった	267	27.75%
4. そうなった	487	50.62%
5. 以前からそうだった	68	7.07%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-26 生きている張りが増した。

I-25物事を運命だと受け入れられるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	86	8.94%
2. あまりそうなったとは思わない	236	24.53%
3. まあまあそうなった	261	27.13%
4. そうなった	233	24.22%
5. 以前からそうだった	130	13.51%
無回答	16	1.66%
合計	962	100.00%

表 2-27 物事を運命だと受け入れられるようになった

I-26目的に向かって頑張れるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	32	3.33%
2. あまりそうなったとは思わない	148	15.38%
3. まあまあそうなった	319	33.16%
4. そうなった	264	27.44%
5. 以前からそうだった	184	19.13%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-28 目的に向かって頑張れるようになった

I-27人間の力を超えたものがあることを信じるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	133	13.83%
2. あまりそうなったとは思わない	260	27.03%
3. まあまあそうなった	200	20.79%
4. そうなった	212	22.04%
5. 以前からそうだった	142	14.76%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-29 人間の力を超えたものがあることを信じるようになった

I-28一人一人がかけがえのない存在だと思うようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	18	1.87%
2. あまりそうなったとは思わない	45	4.68%
3. まあまあそうなった	193	20.06%
4. そうなった	456	47.40%
5. 以前からそうだった	236	24.53%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 2-30 一人一人がかけがえのない存在だと思うようになった

I-29人との和を大事にするようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	13	1.35%
2. あまりそうなったとは思わない	59	6.13%
3. まあまあそうなった	259	26.92%
4. そうなった	320	33.26%
5. 以前からそうだった	298	30.98%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-31 人との和を大事にするようになった

I-30角がとれて丸くなった

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	56	5.82%
2. あまりそうなったとは思わない	209	21.73%
3. まあまあそうなった	355	36.90%
4. そうなった	237	24.64%
5. 以前からそうだった	90	9.36%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-32 角が取れて丸くなった

I-31度胸がついた。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	63	6.55%
2. あまりそうなったとは思わない	194	20.17%
3. まあまあそうなった	310	32.22%
4. そうなった	264	27.44%
5. 以前からそうだった	118	12.27%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-33 度胸がついた

I-32自分の立場や考えはちゃんと主張しなければと思うようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	46	4.78%
2. あまりそうなったとは思わない	179	18.61%
3. まあまあそうなった	336	34.93%
4. そうなった	243	25.26%
5. 以前からそうだった	143	14.86%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-34 自分の立場や考えはちゃんと主張しなければと思うようになった

I-33他人に対して寛大になった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	32	3.33%
2. あまりそうなったとは思わない	156	16.22%
3. まあまあそうなった	407	42.31%
4. そうなった	263	27.34%
5. 以前からそうだった	90	9.36%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 2-35 他人に対して寛大になった

I-34子ども好きになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	28	2.91%
2. あまりそうなったとは思わない	90	9.36%
3. まあまあそうなった	251	26.09%
4. そうなった	276	28.69%
5. 以前からそうだった	305	31.70%
無回答	12	1.25%
合計	962	100.00%

表 2-36 子ども好きになった

I-35いろいろな角度から物事を見るようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	22	2.29%
2. あまりそうなったとは思わない	136	14.14%
3. まあまあそうなった	356	37.01%
4. そうなった	322	33.47%
5. 以前からそうだった	114	11.85%
無回答	12	1.25%
合計	962	100.00%

表 2-37 いろいろな角度から物事を見るようになった

I-36自分の健康に気をつけるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	24	2.49%
2. あまりそうなったとは思わない	79	8.21%
3. まあまあそうなった	237	24.64%
4. そうなった	479	49.79%
5. 以前からそうだった	130	13.51%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-38 自分の健康に気をつけるようになった

I-37長生きしなければと思うようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	57	5.93%
2. あまりそうなったとは思わない	118	12.27%
3. まあまあそうなった	233	24.22%
4. そうなった	448	46.57%
5. 以前からそうだった	93	9.67%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-39 長生きしなければと思うようになった

た

I-38運や巡りあわせを考えるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	90	9.36%
2. あまりそうなったとは思わない	171	17.78%
3. まあまあそうなった	231	24.01%
4. そうなった	307	31.91%
5. 以前からそうだった	150	15.59%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-40 運や巡りあわせを考えるようになった

I-39思い通りにならないことがあっても我慢できるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	22	2.29%
2. あまりそうなったとは思わない	109	11.33%
3. まあまあそうなった	388	40.33%
4. そうなった	251	26.09%
5. 以前からそうだった	177	18.40%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-41 思い通りにならないことがあっても我慢できるようになった

I-40協力することの大切さがわかるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	6	0.62%
2. あまりそうなったとは思わない	48	4.99%
3. まあまあそうなった	292	30.35%
4. そうなった	354	36.80%
5. 以前からそうだった	246	25.57%
無回答	16	1.66%
合計	962	100.00%

表 2-42 協力することの大切さがわかるようになった

I-41長幼の序は大切だと思うようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	35	3.64%
2. あまりそうなったとは思わない	138	14.35%
3. まあまあそうなった	364	37.84%
4. そうなった	256	26.61%
5. 以前からそうだった	142	14.76%
無回答	11	1.14%
合計	946	98.34%

表 2-43 長幼の序は大切だとおもうようになった

I-42子どもへの関心が強くなった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	11	1.14%
2. あまりそうなったとは思わない	24	2.49%
3. まあまあそうなった	177	18.40%
4. そうなった	568	59.04%
5. 以前からそうだった	164	17.05%
無回答	18	1.87%
合計	962	100.00%

表 2-44 子どもへの関心が強くなった

I-43自分の分をわきまえるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	33	3.43%
2. あまりそうなったとは思わない	149	15.49%
3. まあまあそうなった	389	40.44%
4. そうなった	224	23.28%
5. 以前からそうだった	152	15.80%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-45 自分の分をわきまえるようになった

I-44一人前になった気がし

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	171	17.78%
2. あまりそうなったとは思わない	352	36.59%
3. まあまあそうなった	262	27.23%
4. そうなった	135	14.03%
5. 以前からそうだった	26	2.70%
無回答	16	1.66%
合計	962	100.00%

表 2-46 一人前になった気がした

I-45より大人になったと感じ

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	147	15.28%
2. あまりそうなったとは思わない	305	31.70%
3. まあまあそうなった	300	31.19%
4. そうなった	171	17.78%
5. 以前からそうだった	25	2.60%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 2-47 より大人になったと感じる

I-46自分の欲しいものなどが我慢できるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	65	6.76%
2. あまりそうなったとは思わない	123	12.79%
3. まあまあそうなった	324	33.68%
4. そうなった	252	26.20%
5. 以前からそうだった	184	19.13%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 2-48 自分の欲しいものなどが我慢できるようになった

I-47環境問題(大気汚染・食品公害など)に関心が増した。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	27	2.81%
2. あまりそうなったとは思わない	67	6.96%
3. まあまあそうなった	242	25.16%
4. そうなった	453	47.09%
5. 以前からそうだった	158	16.42%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-49 環境問題(大気汚染・食品公害)に関心が増した

I-48情にもろくなった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	37	3.85%
2. あまりそうなったとは思わない	112	11.64%
3. まあまあそうなった	186	19.33%
4. そうなった	359	37.32%
5. 以前からそうだった	253	26.30%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-50 情にもろくなった。

I-49いろいろな人に支えられていると感じるようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	9	0.94%
2. あまりそうなったとは思わない	20	2.08%
3. まあまあそうなった	116	12.06%
4. そうなった	629	65.38%
5. 以前からそうだった	174	18.09%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 1-51 いろいろな人に支えられていると感じるようになった

資料2 調査紙

記入例に従って、あなたの考えに最も良く該当する番号を選び、枠内に「○」印をつけてください。

I. 親になってから最近までの心境の変化について

5. 以前からそうだった 4. そうなった 3. まあまあそうなった 2. あまりそうなったとは思わない 1. そうなったとは思わない

<記入例>

例) 子どもが好きになった。 . . . . .

5	4	3	2	1
		○		

- 1 弱い立場の人に思いやりを持つようになった。 . . . . .
- 2 考え方が柔軟になった。 . . . . .
- 3 節約するようになった。 . . . . .
- 4 精神的にタフになった。 . . . . .
- 5 物事に積極的になった。 . . . . .
- 6 小さなことによくよしくなった。 . . . . .
- 7 どの様な人にもその人なりの良さがあると感じるようになった。 . . . . .
- 8 他人の迷惑にならないように心がけるようになった。 . . . . .
- 9 自分本意の考えや行動をしなくなった。 . . . . .
- 10 他人の立場や気持ちをくみとるようになった。 . . . . .

5	4	3	2	1

- 11 信仰や宗教が身近になった。 . . . . .
- 12 常識やしきたりを考えるようになった。 . . . . .
- 13 気持ちが安定した。 . . . . .
- 14 慎重になった。 . . . . .
- 15 伝統や文化の大切さを思うようになった。 . . . . .
- 16 日本や世界の将来について関心が増した。 . . . . .
- 17 多少他の人と摩擦があっても自分の主義は通すようになった。 . . . . .
- 18 児童福祉や教育問題に関心を持つようになった。 . . . . .
- 19 妥協しなくなった。 . . . . .
- 20 日本の政治に関心が増した。 . . . . .

5	4	3	2	1

- 21 より計画的になった。 . . . . .
- 22 自分がなくてはならない存在だと思うようになった。 . . . . .
- 23 目先のことより、将来のことを考えて行動する様になった。 . . . . .
- 24 生きている張りが増した。 . . . . .
- 25 物事を運命だと受け入れられるようになった。 . . . . .
- 26 目的に向かって頑張れるようになった。 . . . . .
- 27 人間の方を超えたものがあることを信じるようになった。 . . . . .
- 28 一人一人がかげがえのない存在だと思うようになった。 . . . . .
- 29 人との和を大事にするようになった。 . . . . .
- 30 角がとれて丸くなった。 . . . . .

5	4	3	2	1



	5	4	3	2	1
31 度胸がついた。……………					
32 自分の立場や考えはちゃんと主張しなければと思うようになった。……………					
33 他人に対して寛大になった。……………					
34 子ども好きになった。……………					
35 いろいろな角度から物事を見るようになった。……………					
36 自分の健康に気をつけるようになった。……………					
37 長生きしなければと思うようになった。……………					
38 運や巡りあわせを考えるようになった。……………					
	5	4	3	2	1
39 思い通りにならないことがあっても我慢できるようになった。……………					
40 協力することの大切さがわかるようになった。……………					
41 長幼の序は大切だと思うようになった。……………					
42 子どもへの関心が強くなった。……………					
43 自分の分をわきまえるようになった。……………					
44 一人前になった気がした。……………					
45 より大人になったと感じる。……………					
46 自分の欲しいものなどが我慢できるようになった。……………					
47 環境問題(大気汚染・食品公害など)に関心が増した。……………					
48 情にもろくなった。……………					
49 いろいろな人に支えられていると感じるようになった。……………					

<sup>1</sup> 1 と同書 76 頁引用。

### 第3章 ファミリー・サポート・センター事業を利用した親の経験について

#### <要旨>

ファミリー・サポート・センター事業において、親は、どのような経験をしているのだろうか。保育の提供者と利用者は、単なる子どもを預ける、預かるだけのかかわりなのだろうか。このことを明らかにするために、ファミリー・サポート・センター事業を利用している親の経験について検討した。

その結果、「我が子にいろいろな人が関わって育ててくれていると実感した。」や、「提供会員から、身内や親戚の様に気にかけてもらった。」「提供会員のおかげで、家族以外の人と関わる機会ができた。」など、利用者である親は、地域の住民との関わりを求めており、そのことが、親の成長・発達とどのように関係しているのか、今後相関関係の検討が必要である。

#### 1. 問題状況

ファミリー・サポート・センター事業において、親は、どのような経験をしているのだろうか。保育の提供者と利用者は、単なる子どもを預ける、預かるだけのかかわりなのだろうか。

ファミリー・サポート・センター事業を通じた経験について検証された先行研究は、管見の限り見あたらない。そこで、ここでは質問項目を選定するため、予備調査を行った。

#### 2. 質問項目の選定

##### 2-1. 予備調査

予備調査を行うに当たって、序章で述べたエスクに2007年11月、ヒアリング調査に行き、ファミリー・サポート・センター事業を利用する中で、親がどのような経験をしているのか、ヒアリングを行った。そのヒアリングの中から、以下の29項目を選定した。

- 1 提供会員に、育児の悩みを聞いてもらう。
- 2 提供会員に、家事や育児の方法を習う。
- 3 提供会員に、家事や育児(預かる以外)を手伝ってもらう。
- 4 提供会員に、無理なお願いを引き受けてもらうことがある。
- 5 提供会員に、プライベートなことを話す。
- 6 提供会員から、地域行事や地域活動への誘いを受ける。
- 7 提供会員から誘いを受け、地域行事や地域活動へ参加する。
- 8 提供会員と、子どもや家族の将来について話す。
- 9 提供会員を、見習いたい(尊敬したい)と思う。
- 10 提供会員と、児童福祉や教育問題の話をする。
- 11 提供会員から、物事の見方・考え方を教えてもらう。

- 12 提供会員から、儉約について習う。
- 13 提供会員から、常識やしきたり、伝統文化の大切さを教えてもらう。
- 14 提供会員と、自分の(おとなの)健康について話す。
- 15 担当の提供会員がコロコロ変わる。
- 16 提供会員本人以外の、提供会員の家族と関わる。
- 17 提供会員に連絡すればよいと思うと、孤立感を感じずに安心する。
- 18 提供会員から、子育てについて注意や指導を受ける。
- 19 提供会員が、プライバシーに踏み込みすぎていると感じる。
- 20 自分の考え方や行動で、提供会員と衝突する。
- 21 自分の考え方や行動で、提供会員と衝突し和解する。
- 22 ファミリー・サポート・センター事業主催の交流会等に参加する。
- 23 子どもにコミュニケーション能力が身につく。
- 24 子どもの性格が明るくなり、いきいきとなる。
- 25 子どもに、早寝早起きなどの生活習慣が身につく。
- 26 子どもに、挨拶などの礼儀作法が身につく。
- 27 子どもが提供会員に身内のようになっている。
- 28 子どもの精神面が安定した。
- 29 子どもの身体面が安定した(病気や怪我が減った)。

選択肢は、「4. よくある」「3.時々ある」「2.あまりない」「1.全くない」の4段階選択肢を設定し、最も該当するものの選択を求めた。

予備調査は、この29項目と、第2章において述べた親の成長・発達に関する49項目、さらに属性を回答する項目を用意し、予備調査紙を作成した。調査時期は、2007年12月～2008年1月である。調査対象は、佐賀県鳥栖市、唐津市のファミリー・サポート・センター利用者全員676名。153通を回収した。回収率は、22.6%である。

## 2-2.選択肢の回答

記入者の属性は、母親144人、父親5人、祖母1人、無回答3人である。記入者の年齢区分は、10代～20代が14人、30代105人、40代22人、50代以上3人、無回答9人である。

調査結果は、回答に偏りが見られた。選択肢の「1.あまりない」に、回答数が極端に偏っている項目、類似した2項目を取捨し、16項目を抽出した。また、16項目を3つにカテゴリー化し、それぞれのグループに名前をつけた。回答者153人の中から、ファミリー・サポート・センターの利用歴が1回以上ある会員の回答を統計から抜き出し44人の回答でデータを出した。このことで、データ数が減り、信憑性は低くなるものの、より、親の育ちとファミリー・サポート・センターにおける経験とを結び付けやすくなった。

グループ1:

提供会員からの学び 1、2、11、12、13

グループ2:

支えられている実感 3、4、5、16

グループ3:

子どもへの影響 23、24、25、26、27、28、29

また利用者が回答した自由記述のなかから、さらに項目を選定した。

この作業によって、以下の32項目を確定し

た。

- 1 提供会員の家族と関わった。
- 2 提供会員のおかげで、子どもに、早寝早起きなどの生活習慣が身についた。
- 3 事業を通じて、地域に知り合いが増えた。
- 4 提供会員のおかげで、子どもにコミュニケーション能力が身についた。
- 5 我が子にいろいろな人が関わって育ててくれていると実感した。
- 6 提供会員を、地域のボランティア(有償・無償)として尊敬している。
- 7 提供会員から、身内や親戚の様に気にかけてもらった。
- 8 提供会員から、食い初め等年中行事や、伝統文化の大切さを教えてもらった。
- 9 提供会員から、親としての姿を学んだ。
- 10 提供会員が、我が子(利用会員の子ども)のかわいさに気づかせてくれた。
- 11 提供会員のおかげで、子どもの病気への対処に関して不安が減った。
- 12 提供会員のおかげで、子どもの精神面が安定した。
- 13 提供会員に、無理なお願いを引き受けてもらった。
- 14 提供会員に、プライベートなことを聞かれ嫌な思いをした。
- 15 提供会員のおかげで、子どもの身体面が安定した(病気や怪我が減った)。
- 16 提供会員に、社会とのつながりの大切さを、理解してもらえた。
- 17 提供会員から、子育ては母親がすべきものと言われた。
- 18 提供会員から、効率的な家事や節約の方法について習った。
- 19 提供会員に、親としてだけでなく、社会の一員として認めてもらえた。

20 提供会員に、子どもが身内のようになつくようになった。

- 21 提供会員のおかげで、子どもに、挨拶などの礼儀作法が身についた。
- 22 提供会員のおかげで、家族以外の人と関わる機会ができた。
- 23 提供会員に連絡すればよいと思うと、孤立感を感じなくなった。
- 24 提供会員から、仕事と育児の両立をサポートしてもらった。
- 25 提供会員に、育児の悩みを聞いてもらった。
- 26 提供会員から、物事の見方・考え方を教えてもらった。
- 27 提供会員に、子どもを預けることが不安になった。
- 28 提供会員に、家事を手伝ってもらった。
- 29 提供会員から、地域行事や地域活動への誘いを受けた。
- 30 提供会員に、育児の方法を習った。
- 31 提供会員やファミリー・サポート・センター事業は、いざと言うとき助けてくれる存在になった。
- 32 提供会員とは、お金と託児を介したつきあいだけだ。

### 3. 選択肢の回答(本調査)

予備調査において確定した調査項目によって、全国のファミリー・サポート・センター事業の利用者 962 名から回答をえた。

選択肢の回答において、顕著な度数分布がみられたものは2種類に分けられる。一つは、「全くない」「あまりない」が7割以上を占める項目(質問項目2, 14, 17, 18, 27, 28, 29)。もう一つは、「よくある」「時々ある」が7割以上を占める項目である(質問項目5,

6, 7, 22)。

### 3-1. 「全くない」「あまりない」が7割以上を占める項目

質問項目 17「提供会員から、子育ては母親がすべきものと言われた。」は、「まったくない」84.30%(811人)、「あまりない」8.11%(78人)であり、合わせると92.41%(889人)と高い値になる。さらに質問項目 27「提供会員に、子どもを預けることが不安になった。」は、「まったくない」79.31%(763人)、「あまりない」12.37%(119人)であり、合わせると91.68%(882人)と高い値になる。また、質問項目 14「提供会員に、プライベートなことを聞かれ嫌な思いをした。」は、「まったくない」78.07%(751人)、「あまりない」13.51%(130人)であり、合わせると91.58%(881人)となり、この3項目の質問は、9割以上が当てはまらなないと回答している。

その他にも、質問項目 28「提供会員に、家事を手伝ってもらった。」は、「まったくない」77.03%(741人)、「あまりない」9.98%(96人)であり、合わせると87.01%(837人)となる。質問項目 18「提供会員から、効率的な家事や節約の方法について習った。」は、「まったくない」57.17%(550人)、「あまりない」22.56%(217人)であり、合わせると79.73%(767人)となる。質問項目 29「提供会員から、地域行事や地域活動への誘いを受けた。」は、「まったくない」64.66%(622人)、「あまりない」14.86%(143人)であり、合わせると79.52%(765人)と高い値になる。質問項目 2「提供会員のおかげで、子どもに、早寝早起きなどの生活習慣が身についた。」は、「まったくない」44.49%(428人)、「あまりない」34.20%(329人)であり、合わせると78.69%(757人)となるなど、以上4項目は、

9割まではいかないが、「全くない」「あまりない」への回答に集中していた。

### 3-2. 「よくある」「時々ある」が7割以上を占める項目である

質問項目 6「提供会員を、地域のボランティア(有償・無償)として尊敬している。」は、「よくある」71.62%(689人)、「時々ある」18.81%(181人)であり、あわせると90.43%(870人)となり、9割以上の利用者に選択されている。

他に、質問項目 5「我が子にいろいろな人が関わって育ててくれていると実感した。」は、「よくある」61.54%(592人)、「時々ある」27.23%(262人)であり、あわせると88.77%(854人)。質問項目 7「提供会員から、身内や親戚の様に気にかけてもらった。」は、「よくある」49.79%(479人)、「時々ある」27.23%(262人)であり、あわせると77.02%(741人)。質問項目 22「提供会員のおかげで、家族以外の人と関わる機会ができた。」は、「よくある」39.71%(382人)、「時々ある」35.14%(338人)であり、あわせると74.85%(720人)となる。

## 4. 分析および考察

現在因子分析による「ファミリー・サポート・センター事業における親の経験」尺度項目の妥当性の検討を行っている。また、親の成長・発達に関する項目との相関についても検討しており、このことについては、次年度報告書においてまとめるが、今後、回収した自由記述から、質問項目のさらなる精選が必要である。

ただ、保育士と比較し、保育の専門家ではない提供会員に、子どもを預けることに対して、「不安」だと思っている利用者が1割以

下であることがわかった。また、家庭的保育は、個々の家庭のプライバシーの問題に触れる場合があり、提供会員も注意をしているようだが、利用者にとっては、「提供会員に、プライベートなことを聞かれ嫌な思いをした。」は、約9割が「ない」あるいは「あまりない」と感じていることがわかった。提供会員がプライバシーに踏み込んでいないのか、あるいは、保育をする側と利用する側が、家庭生活のことを親身に話せる間柄になっているのか、二つのパターンが考えられる。

また、家事についての項目は、2項目とも8割前後が、「ない」あるいは「あまりない」と回答している。ただ、自由記述の中では、家事を手伝って頂いて感謝している利用者もいる。

一方、第2章でも触れたが、提供会員を、地域のボランティア(有償・無償)として尊敬している割合は、非常に高い。この点は、提供会員の利用者に対する関わりが、利用者の意識を変える要素になっていると考えられるので、さらに検証が必要な項目である。また、「我が子にいろいろな人が関わって育ててくれていると実感した。」や、「提供会員から、身内や親戚の様に気にかけてもらった。」「提供会員のおかげで、家族以外の人と関わる機会ができた。」など、利用者である親は、地域の住民との関わりを求めており、そのことが、親の成長・発達とどのように関係しているのか、今後相関関係の検討が必要である。

## 基礎資料

### II-1提供会員の家族と関わった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	220	22.87%
2. あまりない	218	22.66%
3. 時々ある	321	33.37%
4. よくある	162	16.84%
無回答	41	4.26%
合計	962	100.00%

### II-2提供会員のおかげで、子どもに、早寝早起きなどの生活習慣が身についた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	428	44.49%
2. あまりない	329	34.20%
3. 時々ある	117	12.16%
4. よくある	42	4.37%
無回答	46	4.78%
合計	962	100.00%

### II-3事業を通じて、地域に知り合いが増えた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	183	19.02%
2. あまりない	225	23.39%
3. 時々ある	303	31.50%
4. よくある	208	21.62%
無回答	43	4.47%
合計	962	100.00%

### II-4提供会員のおかげで、子どもにコミュニケーション能力が身についた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	125	12.99%
2. あまりない	189	19.65%
3. 時々ある	385	40.02%
4. よくある	215	22.35%
無回答	48	4.99%
合計	962	100.00%

Ⅱ-5我が子にいろいろな人が関わって育ててくれていると実感した。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	28	2.91%
2. あまりない	37	3.85%
3. 時々ある	262	27.23%
4. よくある	592	61.54%
無回答	43	4.47%
合計	962	100.00%

Ⅱ-6提供会員を、地域のボランティア（有償・無償）として尊敬している。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	19	1.98%
2. あまりない	28	2.91%
3. 時々ある	181	18.81%
4. よくある	689	71.62%
無回答	45	4.68%
合計	962	100.00%

Ⅱ-7提供会員から、身内や親戚の様に気にかけてもらった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	68	7.07%
2. あまりない	108	11.23%
3. 時々ある	262	27.23%
4. よくある	479	49.79%
無回答	45	4.68%
合計	962	100.00%

Ⅱ-8提供会員から、食い初め等年中行事や、伝統文化の大切さを教えてもらった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	382	39.71%
2. あまりない	289	30.04%
3. 時々ある	171	17.78%
4. よくある	72	7.48%
無回答	48	4.99%
合計	962	100.00%

Ⅱ-9提供会員から、親としての姿を学んだ。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	144	14.97%
2. あまりない	207	21.52%
3. 時々ある	344	35.76%
4. よくある	218	22.66%
無回答	49	5.09%
合計	962	100.00%

Ⅱ-10提供会員が、我が子（利用会員の子ども）のかわいさに気づかせてくれた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	109	11.33%
2. あまりない	172	17.88%
3. 時々ある	376	39.09%
4. よくある	257	26.72%
無回答	48	4.99%
合計	962	100.00%

Ⅱ-11提供会員のおかげで、子どもの病気への対処に関して不安が減った。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	219	22.77%
2. あまりない	299	31.08%
3. 時々ある	249	25.88%
4. よくある	144	14.97%
無回答	51	5.30%
合計	962	100.00%

Ⅱ-14提供会員に、プライベートなことを聞かれ嫌な思いをした。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	751	78.07%
2. あまりない	130	13.51%
3. 時々ある	27	2.81%
4. よくある	7	0.73%
無回答	47	4.89%
合計	962	100.00%

Ⅱ-17提供会員から、子育ては母親がすべきものと言われた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	811	84.30%
2. あまりない	78	8.11%
3. 時々ある	14	1.46%
4. よくある	12	1.25%
無回答	47	4.89%
合計	962	100.00%

Ⅱ-15提供会員のおかげで、子どもの身体面が安定した（病気や怪我が減った）

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	297	30.87%
2. あまりない	379	39.40%
3. 時々ある	162	16.84%
4. よくある	71	7.38%
無回答	53	5.51%
合計	962	100.00%

Ⅱ-18提供会員から、効率的な家事や節約の方法について習った。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	550	57.17%
2. あまりない	217	22.56%
3. 時々ある	116	12.06%
4. よくある	29	3.01%
無回答	48	4.99%
合計	960	99.79%

Ⅱ-16提供会員に、社会とのつながりの大切さを、理解してもらえた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	151	15.70%
2. あまりない	259	26.92%
3. 時々ある	313	32.54%
4. よくある	174	18.09%
無回答	65	6.76%
合計	962	100.00%

Ⅱ-19提供会員に、親としてだけでなく、社会の一員として認めてもらえた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	243	25.26%
2. あまりない	263	27.34%
3. 時々ある	266	27.65%
4. よくある	130	13.51%
無回答	60	6.24%
合計	962	100.00%

Ⅱ-12提供会員のおかげで、子どもの精神面が安定した。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	144	14.97%
2. あまりない	235	24.43%
3. 時々ある	351	36.49%
4. よくある	183	19.02%
無回答	49	5.09%
合計	962	100.00%

Ⅱ-13提供会員に、無理なお願いを引き受けてもらった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	168	17.46%
2. あまりない	193	20.06%
3. 時々ある	300	31.19%
4. よくある	253	26.30%
無回答	48	4.99%
合計	962	100.00%



Ⅱ-20提供会員に、子どもが身内のように  
なつくようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	751	78.07%
2. あまりない	130	13.51%
3. 時々ある	27	2.81%
4. よくある	7	0.73%
無回答	47	4.89%
合計	962	100.00%

Ⅱ-24提供会員から、仕事と育児の両立  
をサポートしてもらった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	191	19.85%
2. あまりない	115	11.95%
3. 時々ある	237	24.64%
4. よくある	364	37.84%
無回答	55	5.72%
合計	962	100.00%

Ⅱ-21提供会員のおかげで、子どもに、挨拶  
などの礼儀作法が身についた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	164	17.05%
2. あまりない	265	27.55%
3. 時々ある	326	33.89%
4. よくある	150	15.59%
無回答	57	5.93%
合計	962	100.00%

Ⅱ-25提供会員に、育児の悩みを聞いて  
もらった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	194	20.17%
2. あまりない	237	24.64%
3. 時々ある	263	27.34%
4. よくある	217	22.56%
無回答	51	5.30%
合計	962	100.00%

Ⅱ-22提供会員のおかげで、家族以外の  
人と関わる機会ができた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	80	8.32%
2. あまりない	111	11.54%
3. 時々ある	338	35.14%
4. よくある	382	39.71%
無回答	51	5.30%
合計	962	100.00%

Ⅱ-26提供会員から、物事の見方・考え  
方を教えてもらった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	240	24.95%
2. あまりない	274	28.48%
3. 時々ある	245	25.47%
4. よくある	151	15.70%
無回答	52	5.41%
合計	962	100.00%

Ⅱ-23提供会員に連絡すればよいと思う  
と、孤立感を感じなくなった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	124	12.89%
2. あまりない	198	20.58%
3. 時々ある	298	30.98%
4. よくある	293	30.46%
無回答	49	5.09%
合計	962	100.00%

Ⅱ-27提供会員に、子どもを預けること  
が不安になった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	763	79.31%
2. あまりない	119	12.37%
3. 時々ある	19	1.98%
4. よくある	12	1.25%
無回答	49	5.09%
合計	962	100.00%

Ⅱ-28提供会員に、家事を手伝ってもらった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	741	77.03%
2. あまりない	96	9.98%
3. 時々ある	50	5.20%
4. よくある	23	2.39%
無回答	52	5.41%
合計	962	100.00%

Ⅱ-32提供会員とは、お金と託児を介したつきあいだけだ。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	471	48.96%
2. あまりない	259	26.92%
3. 時々ある	104	10.81%
4. よくある	64	6.65%
無回答	64	6.65%
合計	962	100.00%

Ⅱ-29提供会員から、地域行事や地域活動への誘いを受けた。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	622	64.66%
2. あまりない	143	14.86%
3. 時々ある	110	11.43%
4. よくある	35	3.64%
無回答	52	5.41%
合計	962	100.00%

Ⅱ-30提供会員に、育児の方法を習った。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	356	37.01%
2. あまりない	236	24.53%
3. 時々ある	244	25.36%
4. よくある	69	7.17%
無回答	57	5.93%
合計	962	100.00%

Ⅱ-31提供会員やファミリー・サポート・センター事業は、いざと言うとき助けてくれる存在になった。

選択肢	度数	パーセント
1. 全くない	32	3.33%
2. あまりない	35	3.64%
3. 時々ある	236	24.53%
4. よくある	608	63.20%
無回答	51	5.30%
合計	962	100.00%

基礎資料

II. ファミリー・サポート・センター事業を利用しての経験について				
4. よくある 3.時々ある 2.あまりない 1.全くない				
	4	3	2	1
1 提供会員の家族と関わった。.....				
2 提供会員のおかげで、子どもに、早寝早起きなどの生活習慣が身についた。.....				
3 事業を通じて、地域に知り合いが増えた。.....				
4 提供会員のおかげで、子どもにコミュニケーション能力が身についた。.....				
5 我が子にいろいろな人が関わって育ててくれていると実感した。.....				
6 提供会員を、地域のボランティア(有償・無償)として尊敬している。.....				
7 提供会員から、身内や親戚の様に気にかけてもらった。.....				
8 提供会員から、食い初め等年中行事や、伝統文化の大切さを教えてもらった。.....				
9 提供会員から、親としての姿を学んだ。.....				
10 提供会員が、我が子(利用会員の子ども)のかわいさに気づかせてくれた。.....				
	4	3	2	1
11 提供会員のおかげで、子どもの病気への対処に関して不安が減った。.....				
12 提供会員のおかげで、子どもの精神面が安定した。.....				
13 提供会員に、無理なお願いを引き受けてもらった。.....				
14 提供会員に、プライベートなことを聞かれ嫌な思いをした。.....				
15 提供会員のおかげで、子どもの身体面が安定した(病気や怪我が減った)。.....				
16 提供会員に、社会とのつながりの大切さを、理解してもらえた。.....				
17 提供会員から、子育ては母親がすべきものと言われた。.....				
18 提供会員から、効率的な家事や節約の方法について習った。.....				
19 提供会員に、親としてだけでなく、社会の一員として認めてもらえた。.....				
20 提供会員に、子どもが身内のようになつくようになった。.....				
	4	3	2	1
21 提供会員のおかげで、子どもに、挨拶などの礼儀作法が身についた。.....				
22 提供会員のおかげで、家族以外の人と関わる機会ができた。.....				
23 提供会員に連絡すればよいと思うと、孤立感を感じなくなった。.....				
24 提供会員から、仕事と育児の両立をサポートしてもらった。.....				
25 提供会員に、育児の悩みを聞いてもらった。.....				
26 提供会員から、物事の見方・考え方を教えてもらった。.....				
27 提供会員に、子どもを預けることが不安になった。.....				
28 提供会員に、家事を手伝ってもらった。.....				
29 提供会員から、地域行事や地域活動への誘いを受けた。.....				
30 提供会員に、育児の方法を習った。.....				
31 提供会員やファミリー・サポート・センター事業は、いざと言うとき助けてくれる存在になった。.....				
32 提供会員とは、お金と託児を介したつきあいだけだ。.....				

厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業)

総括研究報告書

「地域の子育て支援としての一時保育業の学習機能に関する研究  
ーファミリー・サポート・センター事業に着目してー」

第4章 親にとってのファミリー・サポート・センター事業とは  
(自由記述から)

<要旨>

ファミリー・サポート・センター事業では、どのような支援がおこなわれているのだろうか。また、その中で、親はどのような経験をしているのだろうか。このことを検証するために、質問項目Ⅱに自由記述を設定した。回答は、587件あり、回答率61.01%であった。

結果は、ファミリー・サポート・センター事業において支えられた経験があるという主旨の回答が70.87% (416件)、支えられるにはさらなる工夫が必要という回答が28.62% (168件)、その他0.34% (2件)であった。

1. 問題状況

前述したようにファミリー・サポート・センター事業は、年々設置箇所が増加し、また利用者も増加している。利用者の中には、会員登録しているだけで安心するという層もあれば、頻繁に利用する層もある。また、特殊な理由で利用しているケースもある。利用に関しては、各ファミリー・サポート・センターに規約があり、それに沿って展開されているのが原則であるが、提供者と利用者の関係によって、原則が通じない場合もある。

ファミリー・サポート・センター事業では、どのような支援がおこなわれているのだろうか。また、その中で、親はどのような経験をしているのだろうか。

2. 選択肢の回答

ここでは、全国のファミリー・サポート・センター事業利用者962名から調査紙を回収した。質問項目Ⅱの自由記述への回答586件あり、回答率61.01%であった。

そのうちファミリー・サポート・センター事業において支えられた経験があるという主旨の回答が70.82% (415件)、支えられるにはさらなる工夫が必要という回答(要望)が28.67% (168件)、その他0.51% (3件)であった。IDは調査票番号である。

今年度は、詳細な分析までには至らないが、基礎資料として、利用者の声を掲載する。詳細な分析は、次年度の報告書で整理したい。

2-1. 支えられた経験